



ICTを活用した教育活動等の充実に向けた取組



南海の小さな島々、三島村。



自然・伝統・文化に出会う。

『来訪神メンドン』
ユネスコ無形文化遺産に登録



ジャンベで世界へ・羽ばたくみしまう子。

山海留学(しおかぜ留学)
地球(ジオ)科
ジャンベ
遠隔教育 の島

三島村教育委員会

取組の背景・目的について



取組の背景・目的について



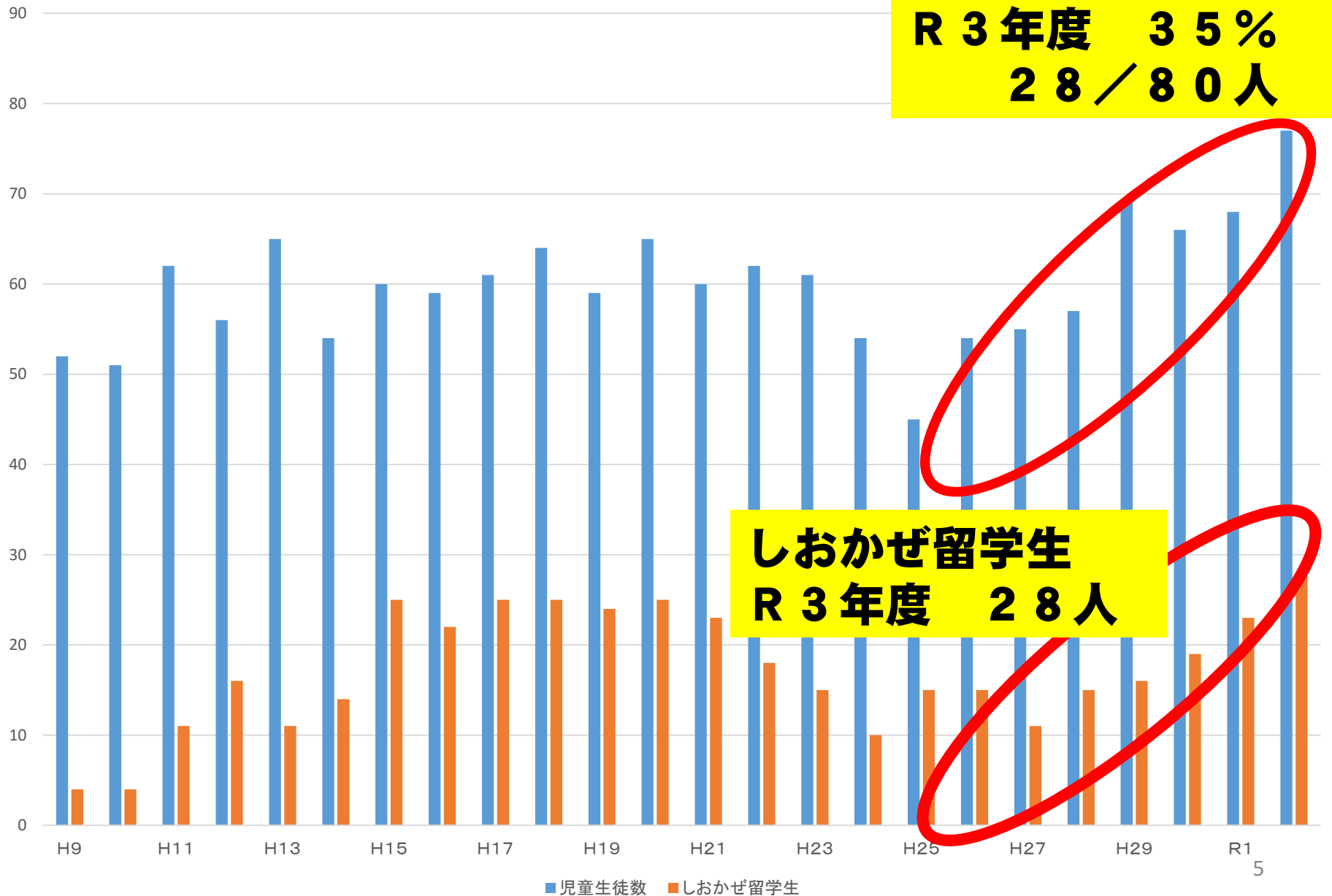
- 週4便の定期船
- 村役場，教育委員会は島外の鹿児島市

- 三つの島に四つの義務教育学校
- 4校とも極小規模校

三島村の人口(令和3年5月1日現在)

	竹 島	硫黄島	黒島 (大里)	黒島 (片泊)	合 計
人 口	6 7	1 2 5	1 1 5	7 9	3 8 6人
児 童 生徒数	1 5	2 2	2 1	2 2	8 0人
教職員	1 1	1 3	1 6	1 3	5 3人

しおかぜ留学生の変化



三島村の小中一貫教育

① みんなでつなぎ

② しなやかに

③ まなび合う

- 4 義務教育学校で一つの学校
- オンリーワンの学び

1 山海留学（しおかぜ留学）

2 遠隔教育システムの活用

3 地球（ジオ）科

（三島村・鬼界カルデラジオパーク）

4 ジャンベ（ギニアとの国際交流）

三島村全体での「共通理解・共通実践」事項

- 4つの学校で校時表を統一し、継続的に行う。
 - ※ 日時の調整がスムーズに
 - ※ 時間割の固定が可能に

学校文化の違いを踏まえた対応

- TV会議システムと協働学習用ツールを併用する。
 - ※ TV会議システムには弱点が…「ノートの一部を見せる」「複数の資料を提示する」「動画を共有する」など
 - ※ 「ロイロノート・スクール」はクラウドサービスであるため、遠隔であっても同教室にいるような感覚での授業を可能に
- 今ある通信環境を各校主体で更に充実させる。
 - ※ 今ある環境で取組可能であっても…
 - ※ 各校の教室状況に適した整備を

安定した通信環境の構築

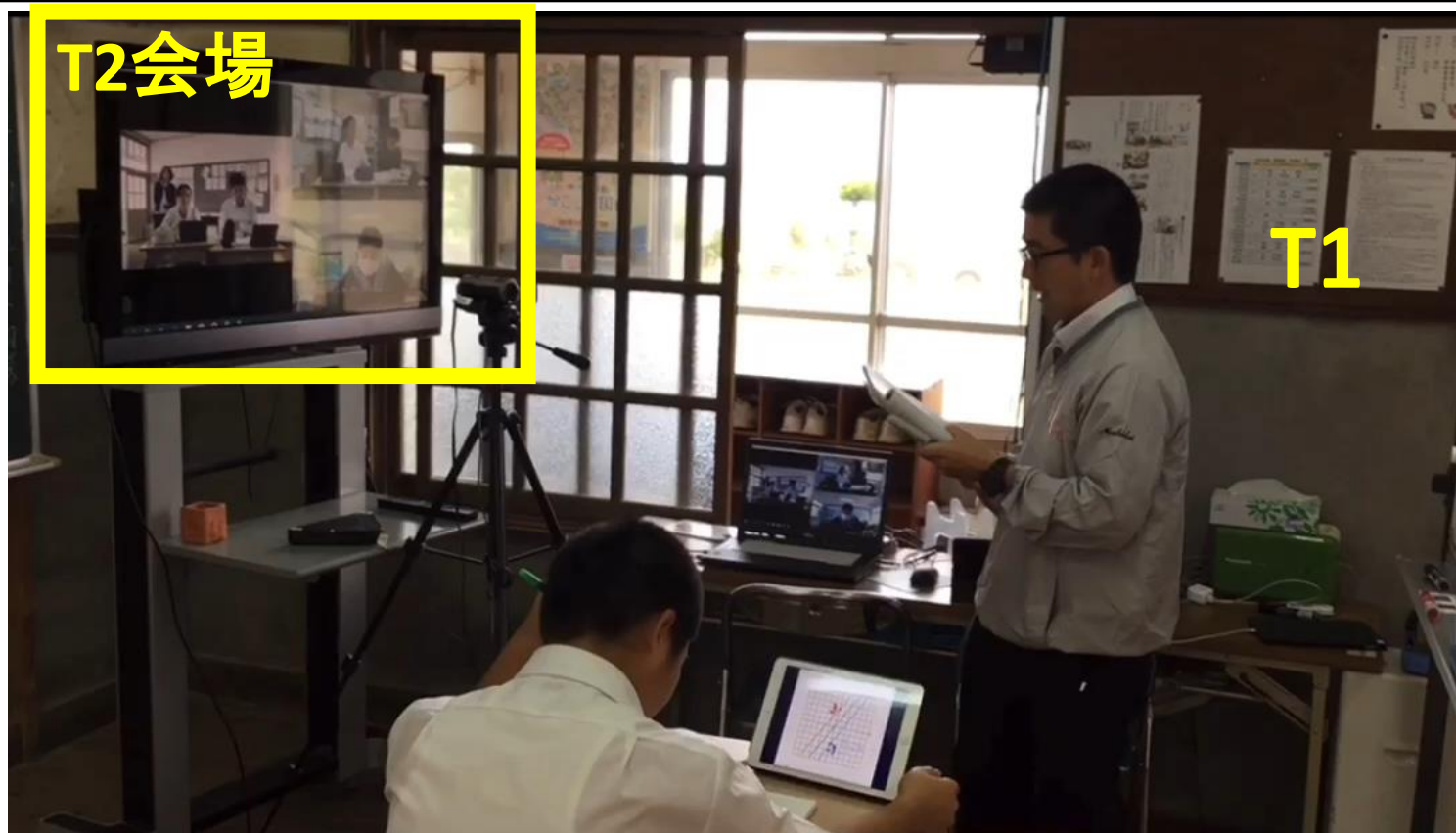
いかにシンプルに より日常的に

- 1 遠隔合同授業
(免許外担任支援を含む)
- 2 ALTとつないだ遠隔学習
- 3 専門家とつないだ遠隔学習
- 4 遠隔交流学習
- 5 遠隔合同研修

1 他校とつないだ数学遠隔授業(毎時間)

【令和元年度の事例:4校合同授業】

※ポイント・・・中学校第2学年(標準時数105)、毎時間つなぐ
Skype(無料)、4校同時(どの学校も生徒は1~2人)
ロイロノート(アプリ無料、1ユーザー月額40円)
T T(チームティーチング)、問題解決的な学習、比較・検討



1 他校とつないだ数学遠隔授業(T2の個に応じた指導)



T2の必要性

- ・黒板やホワイトボードでの補助的な説明
- ・個別指導が必要な生徒への支援
- ・励ましたりヒントを与えたり…
- ・思考状況や理解度の把握及び伝達⁰

1 他校とつないだ数学遠隔授業(毎時間)

考えの比較・検討

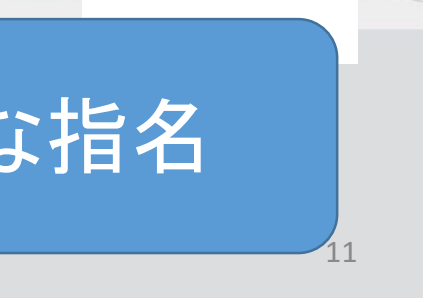
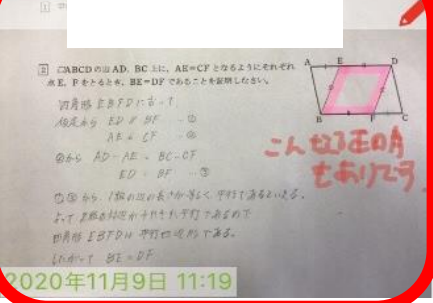
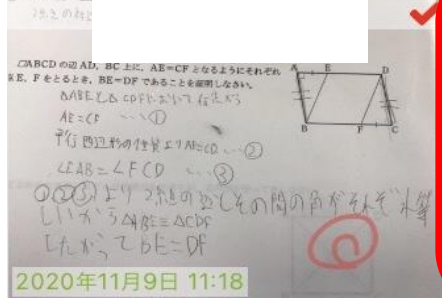
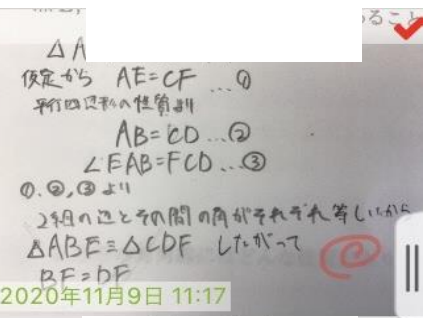
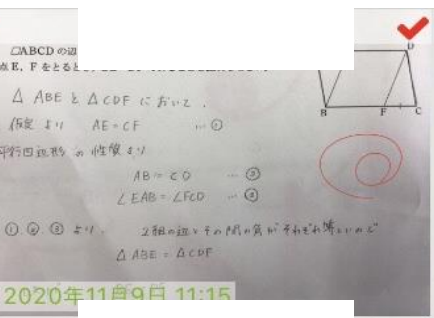
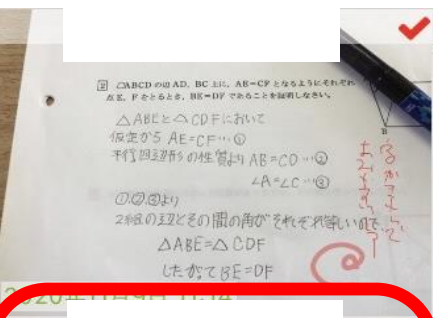
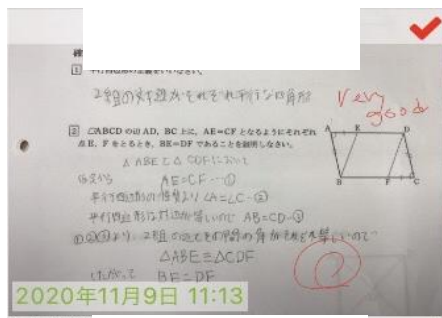
①問題を解く



②自分の考えを提出



③他者との比較



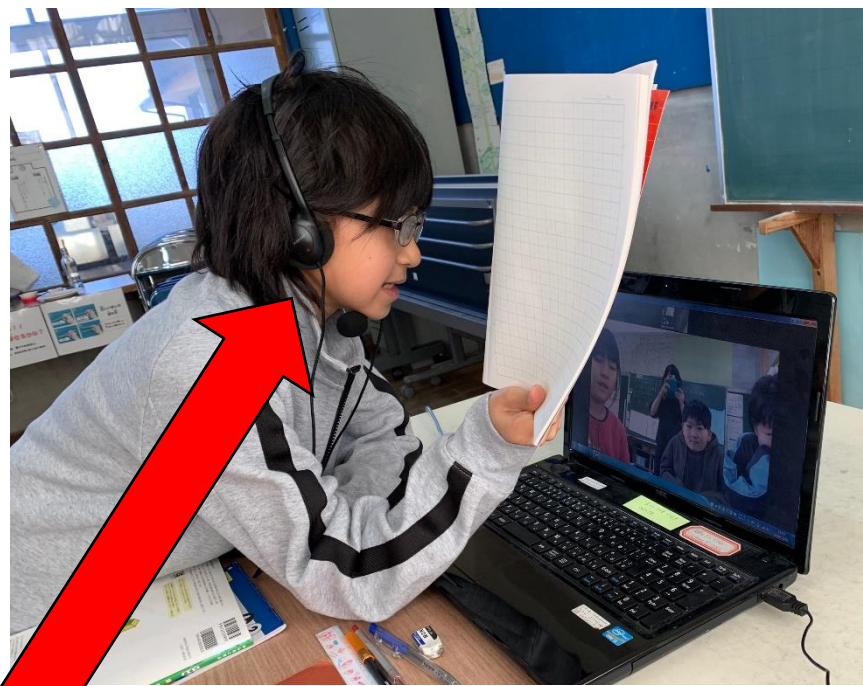
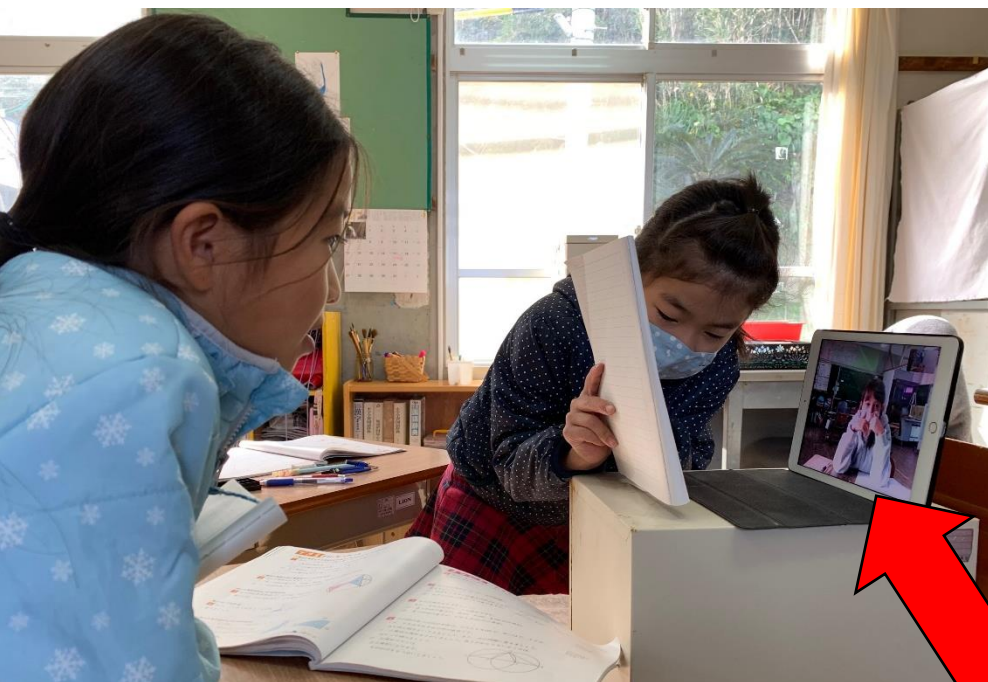
意図的な指名

1 他校とつないだ複式学級を充実させるための遠隔授業

3・4年生 算数

教室前方 3年

教室後方 4年



ヘッドセットの活用

1 他校とつないだ複式学級を充実させるための遠隔授業

3年 三角形と角 三角形を使って形作り 単元の復習



竹島学園T



竹島3年

硫黄島3年

4年 小数のかけ算・わり算 わり進める方法 余りの出し方,
概数での答えの出し方



硫黄島学園T



竹島4年

硫黄島4年

1 他校とつないだ複式学級を充実させるための遠隔授業

【授業後のアンケート】

たくさん発表が
できた。

いつもより先生がずっとい
る方が待つ時間がなくて、
たくさん授業ができた。

他の学校の友達の説明
を聞いて分かり合えた。

2 ALTとつなぐ遠隔授業

8年生 英語 毎時間の帯学習

- ① 与えられたテーマでshort speechを行う。
(休日の過ごし方, ベストプレゼント, 教科書の内容の言い換え等)



発表する力

- ② ALTからの質問に答える。



即興的に
話す力

- ③ ALTからのフィードバックを受ける。(発音, イントネーション等)



知識・技能

2 ALTとつなぐ遠隔授業

3・4年生



5・6年生



R1・R2年度 英語検定 合格者(A校)

準2級	3級	4級	5級
中3 2名	小5 1名 中2 1名 中3 2名		小4 1名 中2 1名

3 専門家とつないだ遠隔合同授業

期日	内容	担当
6月1日	喫煙防止・ 薬物乱用防止教室	三島竹島学園
7月14日	情報モラル教室	三島大里学園
9月3日	選挙教室	三島硫黄島学園
12月7日	租税教室	三島片泊学園

遠隔合同授業「薬物乱用防止教室」



4 遠隔交流学习

島外の学校とつないだ生活科授業



岐阜県の学校とつないだ 総合的な学習の時間



討論型の道徳遠隔授業



台湾の日本人学校とつないだ 外国語授業



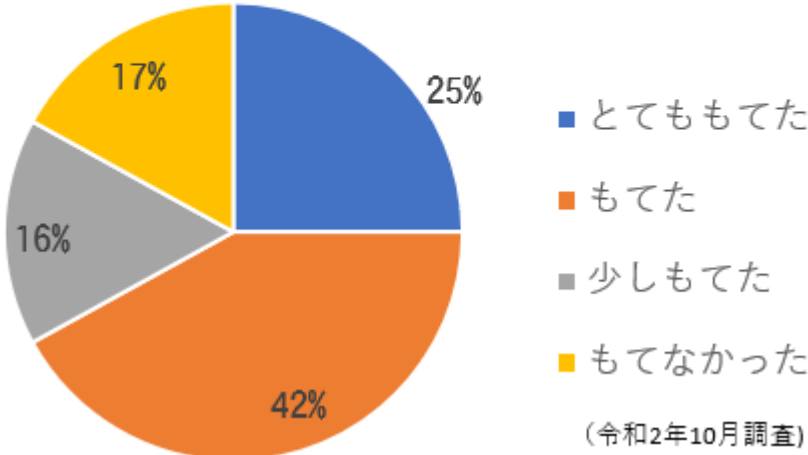
5 遠隔合同研修

期日	内容	担当
4月20日	複式学級の進め方	三島竹島学園
6月22日	特別支援教育	三島硫黄島学園
12月7日	人権同和教育	三島大里学園
1月25日	授業公開及び 授業研究	三島片泊学園

遠隔教育システムを活用した教育の成果

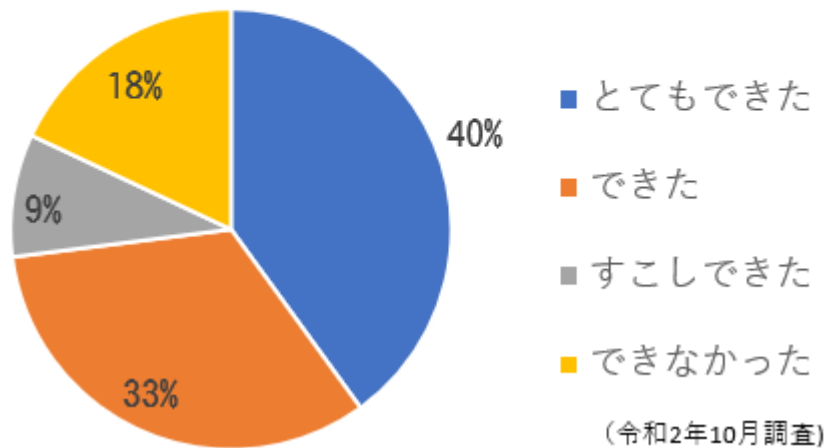
遠隔授業では、いつもの授業よりも、やりがいや満足感をもてましたか。

児童生徒76人



遠隔授業では、いつもの授業では出てこないような意見を聞くことができましたか。

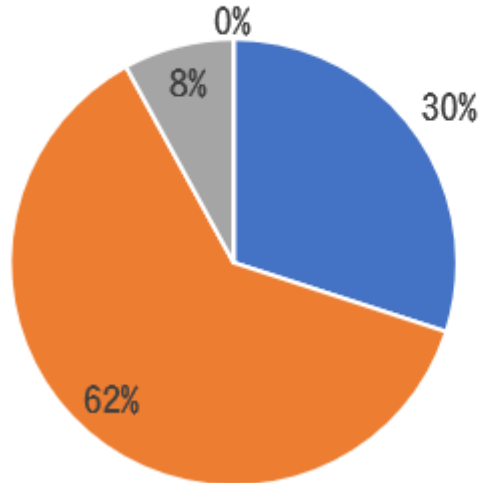
児童生徒76人



遠隔教育システムを活用した教育の成果

遠隔授業は、効果があると思いますか。

教職員41人

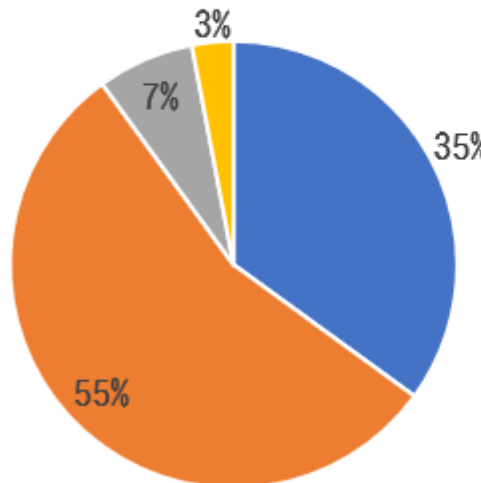


- 非常にある
- ある
- 少しある
- ない

(令和2年10月調査)

ICT機器を活用していますか。

教職員41人



- 積極的に活用している
- 活用している
- すこし活用している
- 活用していない

(令和2年10月調査)

遠隔教育システムを活用した教育の成果

1 多様な学習の機会の実現

多様な意見や考えとの出会い

コミュニケーション力の向上

専門性の高い授業

2 指導の充実

他の教員の授業を見る機会（学び合い）

教師同士が協働で授業を行おうとする意識の高まり

3 教員の負担軽減

【課題】

年間指導計画の違い

➡ オンライン教科部会で確認・調整

遠隔授業に初めて取り組む教員への支援

➡ マニュアルの作成・共有

授業と家庭学習の接続

三島村タブレット利用の6つのルール



約束を守って大切に使いましょう。



最後に



天皇皇后両陛下
行幸啓
オンラインによる懇談

アフリカの太鼓
ジャンベの演奏
県中学校音楽学校
コンクール 2校金賞



教育の島として

山海留学（しおかぜ留学）

情報発信

三島で学びたい

●三島村のオンリーワンの学び

- ★ 遠隔教育システムの活用
- ★ 地球（ジオ）科
（三島村・鬼界カルデラジオパーク）
- ★ ジャンベ（ギニアとの国際交流）



ご清聴ありがとうございました

